

GRASS ROOTSに 名を刻め！

— RESPECTから始める冒険 —

その101 (R06. 01. 09)

～ 始業式のお話 ～

みなさん、おはようございます。冬休みは、どのようなことがありましたか。私の顔を見かけたら、是非、教えて下さい。

3学期に頑張って欲しいことは、学校や学級のために役立つことです。難しい言葉でいうと、「貢献」です。

学校や学級のために、次の2つのことをしましょう。ひとつめは、自分のよさを見つめることです。

例えば、「なわとびが得意である。」、「友達に優しくできる。」、「コツコツ努力ができる。」、「当番や係の仕事に責任をもって取り組める。」などです。

ふたつめは、学校や学級に役立つことです。役立つために、自分のよさをいかしましょう。これから、4つの例をもとに伝えます。

なわとびが得意な人は、いろいろな技ができます。二重跳びができるようになるまでに、考えながら挑戦したと思います。挑戦する中で、跳ぶポイントを知っていると思います。新しい技ができるようになりたい人に、これらのことを丁寧に伝えましょう。そして、応援し続けましょう。



友達に優しくできる人は、心に余裕がある人です。今まで通り、落ち込んでいる人を勇気付けたり、話を聞いてあげたりしましょう。あなたの優しさが、落ち込んでいた人の気持ちをやわらげます。そして、その優しさがまわりの人の優しい気持ちにつながります。



コツコツ努力できる人は、努力することの大切さがわかっている人です。目標に向かって頑張ろうとしている人に、自分の経験を話しましょう。〇〇ができなくて落ち込んでも、あきらめずに頑張りを続けることでできるようになったことを語りましょう。このことを聞いた友達は、目標に向かって歩き出すはず

です。自分の仕事に対して、責任感をもって取り組めることは、とても素晴らしいことです。今まで通り、給食・清掃などの当番活動、係の仕事にしっかり取り組みましょう。あなたの頑張る姿を、必ず、誰かが見ているはずです。もし、頑張る姿を見かけた人は、ぜひ、声をかけましょう。その声かけ一つで、人の気持ちは変わっていきます。



ここにいる全員が、「この学級でよかった。」、「芝根小で過ごせてよかった。」と思えるように頑張らしましょう。